TOKUSHU
TOKAI
PAPER

＜第 12 期＞

報　告　書

2018年4月1日～2019年3月31日

緑濃き盛夏の聖岳（南アルプス）と富士山

特種東海製紙株式会社

TOKUSHU TOKAI PAPER CO., LTD.

証券コード　3708

ごあいさつ

代表取締役社長
松田　裕司

株主の皆様におかれましては、平素より当社グループに対しまして格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに当社第12期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）の報告書をお届け申し上げます。

当事業年度は10年後の長期目標達成を見据えた3ヵ年計画である第四次中期経営計画「NEXT10～次なる成長　次なる挑戦～」（2017～2019年度）の2年目となりました。

年度後半には中国での古紙需要の増加に伴う古紙価格の高騰が一時的に落ち着き安定基調を見せましたが、製紙原料となるパルプをはじめとして原材料・原燃料価格の高騰が大きく影響し、各事業共に厳しい経営環境が続きました。

そのような中、当社グループの各事業において、第四次中期経営計画の基盤事業の強化・変革および成長戦略の施策を順調に実行したことによる効果が大きく発現し、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益で当社設立以来の最高益を達成しました。

以上のとおり当事業年度の決算は売上高81,771百万円、営業利益3,079百万円、経常利益5,353百万円、親会社株主に帰属する当期純利益4,212百万円と増収増益を計上しました。

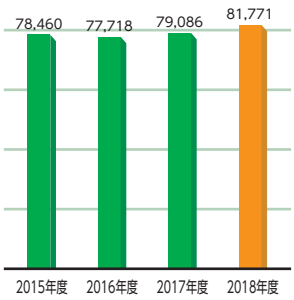
当社は株主の皆様への安定した配当を継続して実施することを最重要課題とし、利益水準や将来の事業展開等を勘案した内部留保も踏まえ配当性向30％を目線とした資本政策の運用を行っております。当事業年度の期末配当は、好調な業績結果と今後の事業展開を勘案して、前期の実績より25円増配となる1株当たり50円とし、年間1株当たり75円といたしました。

当社グループは、既存の産業素材・特殊素材・生活商品の3事業に新たに自然環境の活用や資源の再活用を目指した環境関連事業をセグメントとして加え将来の収益基盤の強化を図り、「技術と信頼」を基に他社とは差別化された技術と品質へのこだわりを追求した製品開発を進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き、倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

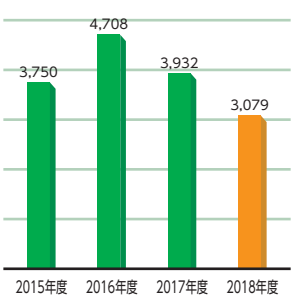
売上高

（単位：百万円）



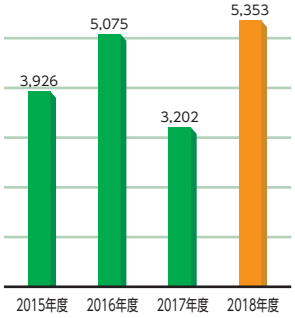
営業利益

（単位：百万円）



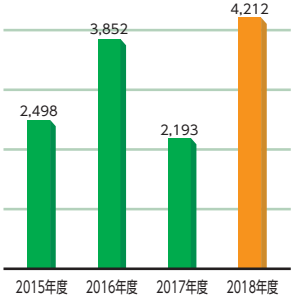
経常利益

（単位：百万円）



親会社株主に帰属する当期純利益

（単位：百万円）



第四次中期経営計画の進捗状況

基盤事業強化・変革

産業素材事業

日本製紙㈱との段ボール原紙および
クラフト紙事業に関する提携シナジー追求

・バイオマスボイラー等のエネルギー関係充実により新東海製紙㈱島田工場が品質面・コスト面での強い競争力を発揮し、基幹工場としての存在感を高めております。
・日本製紙㈱釧路工場のクラフト紙生産を島田工場に移管し、品質・物流面でメリットを増加させております。
・古紙の共同調達により古紙の安定調達と物流効率化による調達コスト・事務の削減を図っております。

特殊素材事業

・ガラス合紙の改良
ミクロンレベルの異物除去技術を用いてフラットパネルディスプレイ用ガラス合紙の高品質化を図り、シェアの維持とさらなる拡大を目指しております。
・新規ガスエンジン稼働
三島工場に設置した新規ガスエンジンが2019年1月に稼働を開始しました。自家発電により購入電力量が大幅に削減されるため、工場能率の向上につながり、利益率改善を見込んでおります。さらに、年間7,000トンのCO_2を削減し、環境負荷低減を図ります。

生活商品事業

・㈱トライフにおける技術の応用
トイレで流せるペーパータオルの水解性や手術室床用の医療用シートの防滑性など既存商品の技術を応用し、顧客からのニーズに応え多用途展開可能な商品の開発を進めております。
一例として、手術室床用医療シートの防滑性を両面に施し滑らない構造のシートを開発し、コンビニエンスストアの番重用途として採用されました。

番重シート

成長戦略

高機能性シート分野への挑戦(Na)

・非セルロース系シート状物の製品化
耐熱性や絶縁性に優れた電気・電子分野用途の紙を超えるシート状物の開発を進めており、量産技術の確立を図り、2019年12月の上市を目指しております。
・セルロースナノファイバーを使用したフィブリック事業
非常に薄くミクロンオーダーの制御技術を確立し電池メーカー向け性能評価段階となりました。リチウムイオン二次電池向けのセパレーターやセルロースナノファイバーの販売など多用途展開を検討しております。

新市場開拓・海外販売の強化

・(S) 偽造防止技術の発展に注力しさらに技術に磨きをかける開発を進めております。海外でのパスポートなどへの用途展開を目指して当社技術の海外での知名度向上を図っております。
・(A) ファンシーペーパーと美術品等の保護用途の保護紙のアジア展開に注力しております。中国市場向けファンシーペーパーは4種を販売し目標を大きく上回り、さらに新商品の発売と中国以外のアジア諸国への進出を目指しております。保護紙は、プロモーション活動を通して中国および台湾を中心に東アジアへの拡販を目指しております。

環境関連分野の収益化

南アルプス井川社有林の自然資源を活かした観光・山林・ウイスキー製造などの「自然環境活用事業」とボイラー燃料等で使われる既存のRPF製造の増産に加えて廃プラスチックをリサイクルした新規事業の模索などを行う「資源再活用事業」を併せ、「環境」をキーワードとした環境関連事業としてセグメント化し、収益化を目指してまいります。

・ウイスキー事業の立ち上げ
・㈱レックス事業の横展開（リサイクル関連新規事業の創造）
・リニア工事関連での環境保護の徹底

※NaSFA（当社製品開発分野の頭文字をとった開発テーマ名）
Na（ナノテクノロジー）、S（セキュリティ）、 F（フュージョン）、A（アート）

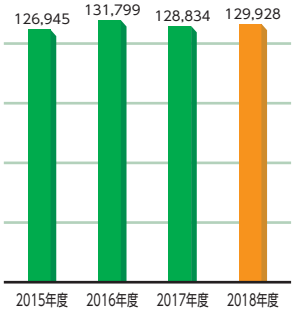
2019年度連結数値目標（第四次中期経営計画最終目標）

売上高	850億円	営業利益率	6.5%
営業利益	55億円	ROE	5.0~6.0%

連結財務ハイライト

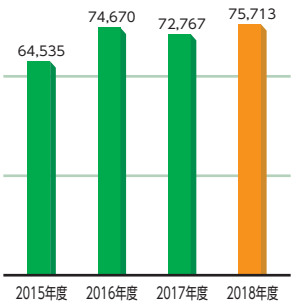
総資産

(単位：百万円)



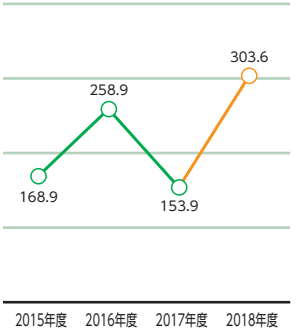
純資産

(単位：百万円)



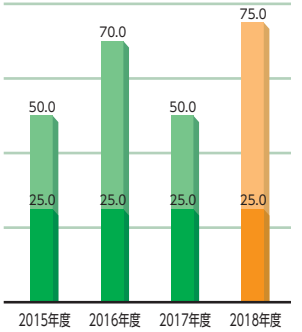
1株当たり当期純利益

(単位：円)



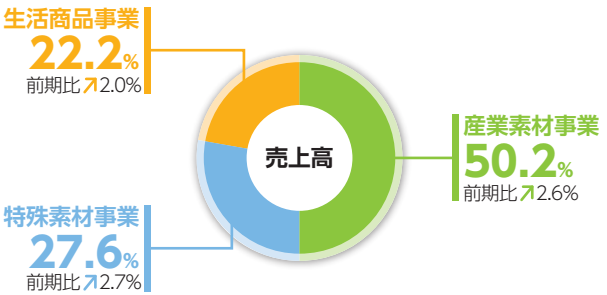
配当金の推移

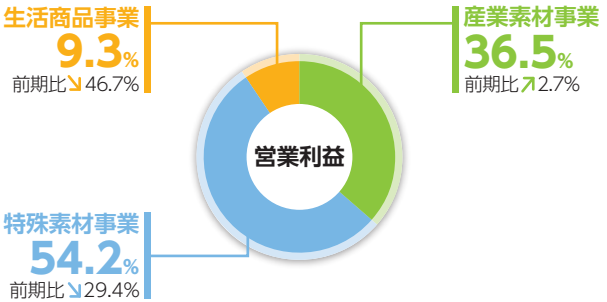
第2四半期　通期　(単位：円)



(注) 1株当たり当期純利益・配当金は、2016年10月1日実施の株式併合の影響を考慮したものです。

セグメント別構成比率





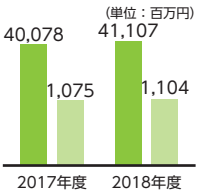
セグメントの概要

産業素材事業

売上高■/営業利益■

(単位：百万円)

- 主力製品である段ボール原紙及びクラフト紙において原価の低減等が寄与し、営業利益は前期を上回る。

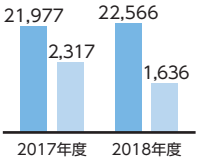


特殊素材事業

売上高■/営業利益■

(単位：百万円)

- 特殊印刷用紙は、情報出版分野での電子化移行に伴う受注件数減少のため販売数量・金額ともに前期を下回る。
- 特殊機能紙は、一部の製品に仮需要が発生したため、販売数量・金額ともに前期を上回る。

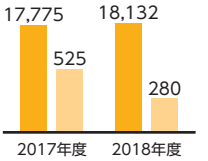


生活商品事業

売上高■/営業利益■

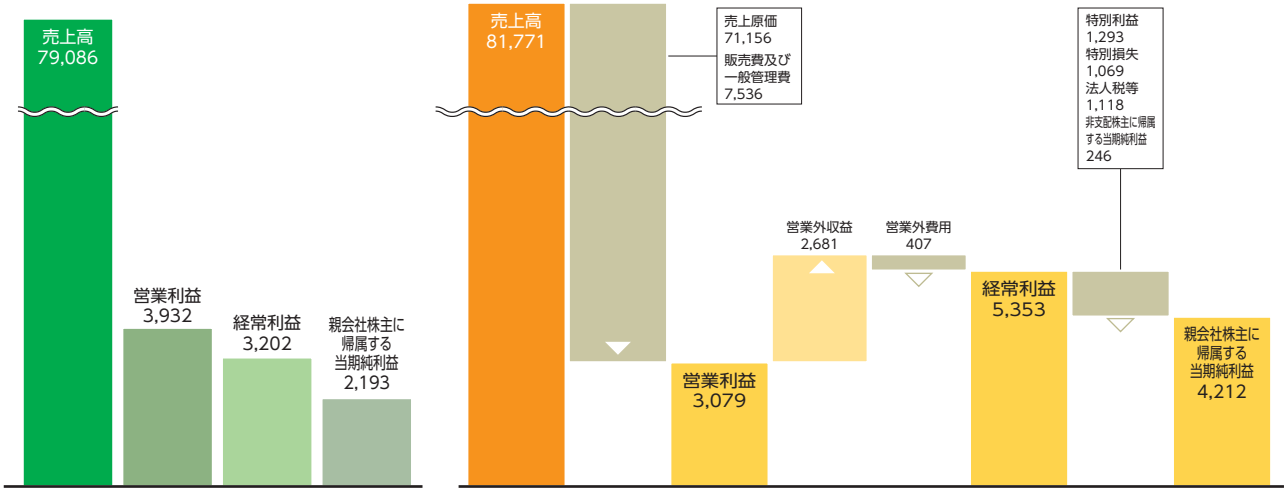
(単位：百万円)

- ペーパータオルは、顧客のニーズに沿った製品を提供することにより、販売数量が前期を上回る。
- トイレットペーパーは、販売数量・価格ともに安定的に推移。



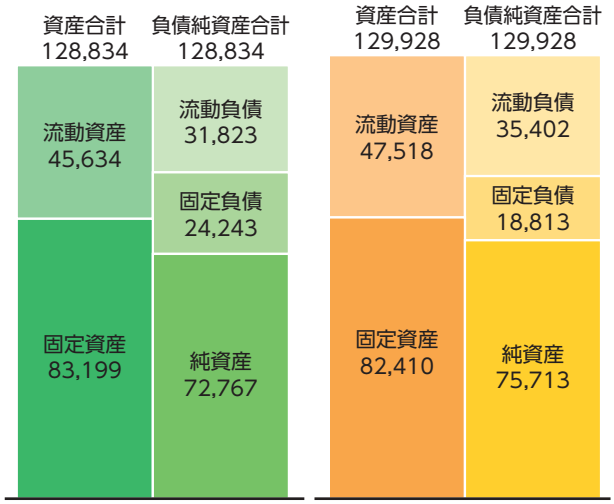
連結財務諸表

連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



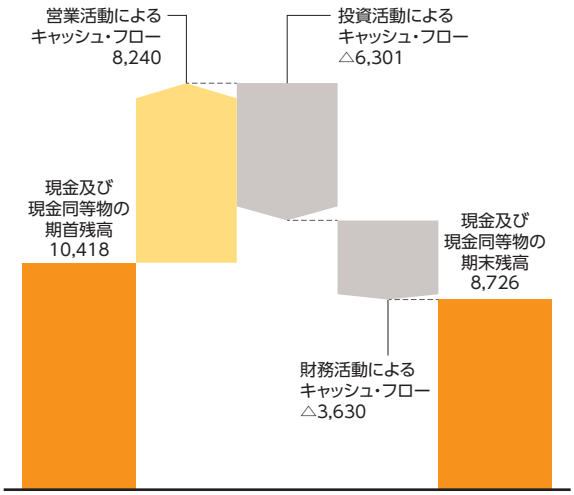
前期(2017年4月1日～ 2018年3月31日)　　**当期**(2018年4月1日～ 2019年3月31日)

連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



前期(2018年3月末)　　**当期**(2019年3月末)

連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



当期(2018年4月1日～ 2019年3月31日)

(注)「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号　平成30年２月16日) 等を当期 (2018年4月1日～2019年3月31日) の期首から適用しており、前期（2018年３月末）の数値につきましては、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

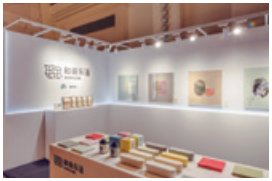
●ファンシーペーパー「TANT」リニューアル

TANT KIRA

TANT BOARD-F

発売30年を経た「TANT」シリーズをリニューアルし、本年11月より新たなラインナップで販売開始する予定です。時代の求めに応え、従来再現できなかった発色性の高い蛍光色、透き通ったきれいな色、パッケージ用途の最適な濃色など新たに50色を加えた200色の圧倒的なカラーバリエーションを取りそろえ発売します。また、その他にきらびやかに輝く上質で華やかな光沢を特長とした高級感のある包装紙やパッケージ等で幅広く使用できる「TANT KIRA」、一枚の無垢板のような重厚な手触りや質感が表現でき、パッケージに使いやすいラインナップを持つ環境配慮型の森林認証紙を採用した「TANT BOARD-F」が新たなシリーズとして加わります。

●中国市場向けファンシーペーパー「透瓷紙（とうじし）」新発売


会場の様子

中国市場向けファンシーペーパーブランドの「和紙楽活 KAMI Lab.」の第5弾の新製品として透瓷紙を新発売しました。古来、中国で作られ世界に通用する伝統文化として好まれていた陶磁器のような繊細な凹凸を紙で再現した商品です。書籍の装幀やパッケージ用途で使用することで陶磁器の持つ触感や雰囲気を感じていただけます。
また、昨年に続いて2019年4月10日から11日にかけて中国上海で開催された「LUXE PACK SHANGHAI」に出展し、積極的なプロモーション活動により『和紙楽活 KAMI Lab.』ブランドのさらなる認知度向上を図りました。

「和紙楽活 KAMI Lab.」（カミラボ）
ホームページアドレス　https://kami-lab.com/

●タウパースノーク新発売

生活商品事業として、当社グループの㈱トライフより手拭用ペーパータオル「タウパースノーク200枚入」を新発売しました。
独自のクレープ製法は従来品と変わらず、業務用の再生紙商品としては業界初となる森林認証紙を使用した環境対応商品です。森林認証紙を使うことで適切な管理がなされた森林を守り、持続可能な社会に貢献いたします。

ホームページアドレス　https://www.try-fu.co.jp/

●東京ミッドタウン・デザインハブ特別展「紙わざ大賞展」開催

会場の様子

2019年5月16日～6月5日まで、東京ミッドタウン・デザインハブにて「紙わざ大賞展―『紙』の可能性を追求するアートコンペティション」を開催しました。
デザインによってビジネス、人、知識を結び付け、情報発信する活動の場での、歴代受賞作品約80点が一堂に会す回顧展には、多くのお客様にご来場いただきました。
紙の強さ、しなやかさ、色合いを生かした数々の作品が集い、紙の可能性を感じられる構成とし、会期中には、活版印刷体験のワークショップやギャラリーツアーが実施されました。

第12期期末配当金について

第12期期末配当金は、当期の業績ならびに今後の事業展開等を勘案した上で、前期の実績より25円増配し、1株当たり50円をお支払いすることが当社第12回定時株主総会で決議されました。配当金のお支払いは2019年6月27日より開始させていただきます。

決議	2019年6月26日（第12回定時株主総会）
株式の種類	普通株式
配当金の総額	693,930,850円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	50円
基準日	2019年3月31日
効力発生日	2019年6月27日

役　員（2019年６月26日現在）

代表取締役社長	社長執行役員	松田　裕司
取締役	専務執行役員	大島　一宏
取締役	常務執行役員	関根　常夫
取締役	常務執行役員	柳川　勝彦
取締役	執行役員	渡邊　克宏
取締役	執行役員	毛利　豊寿
取締役	執行役員	大沼　裕之
取締役	執行役員	佐野　倫明
取締役	（社外）	木村　実
取締役	（社外）	金澤　恭子
常勤監査役 **[新任]**		河合　稔
監査役	（社外）	上田　廣美
監査役 **[新任]**	（社外）	長坂　隆

会社概要（2019年3月31日現在）

商号	特種東海製紙株式会社
英文名	Tokushu Tokai Paper Co., Ltd.
事業内容	紙類等の製造・加工・販売および子会社の経営管理等
資本金	11,485,200,000円
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部（コード：3708）
設立年月日	2007年4月2日
本店	静岡県島田市向島町4379番地
本社	東京都中央区八重洲2丁目4番地1号
事業所	三島工場、岐阜工場

グループ企業（2019年3月31日現在）

会社名	主な事業
新東海製紙株式会社	紙パルプの製造・販売
特種東海マテリアルズ株式会社	製紙原料の仕入・販売等
株式会社特種東海フォレスト	土木・建築・造園・山林・観光事業他
株式会社レックス	サーマルリサイクル燃料の製造・販売
静岡ロジスティクス株式会社	運送業、倉庫業
株式会社TTトレーディング	特殊機能紙・保護紙・画材用紙・エレクトロニクス関連用紙・加工品等の販売
特種メーテル株式会社	特殊紙製造、医療用機能性シーツ、緩衝・保護包装紙の製造・販売
株式会社トライフ	ペーパータオル・ラミネート製品の製造・販売
特種東海エコロジー株式会社	家庭紙(トイレットペーパー)の製造･販売
新東海ロジスティクス株式会社	構内作業業務・運送業

株主優待品のご案内

当社は日頃の株主の皆様の格別なご高配に感謝するとともに、株主優待を通じて個人投資家を中心に株主層の拡大を図りつつ、より多くの株主様に当社ならびに当社グループへのご理解を深めていただくことを目的に株主優待制度を導入しております。

2018年3月期の株主優待より、当社株式への魅力をさらに高め、より多くの株主様に当社株式を保有していただくことおよび配送料金の高騰に伴い次のとおり株主優待制度を変更しております。

ご優待品は8月中旬以降にお届けする予定でございますので、ご愛用いただければ幸いです。

なお、ご優待品を指定いただかなかった場合、またはご指定が期日に間に合わなかった場合は保有株式数と保有期間に応じて「タウパー・ポップペーパー」をお届けいたしますのでご了承ください。

また、9月末日基準の株主様に贈呈しております「当社特製カレンダー」は引き続きお送りする予定としております。

タウパー・ポップペーパー
(㈱トライフ製品)

トイレットペーパー
12ロール入り 8パック
(特種東海エコロジー㈱製品)

高級トイレットペーパー
6ロール×8パック
(特種東海エコロジー㈱製品)

保有期間	保有株式数	優待内容
3年未満	300株未満	図書カード1,000円
	300株以上 (選択制)	①タウパー・ポップペーパー（Mサイズ　200枚×12個） ②トイレットペーパー 12ロール（105mm×27.5m ダブル）×8パック
3年以上	300株未満 (選択制)	①タウパー・ポップペーパー（Mサイズ　200枚×12個） ②トイレットペーパー 12ロール（105mm×27.5m ダブル）×8パック
	300株以上 (選択制)	①タウパー・ポップペーパー（Mサイズ　200枚×18個） ②高級トイレットペーパー 6ロール（107mm×85m ダブル）×8パック

※保有期間と保有株式数は、当社株主名簿が基準となります。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会　3月31日 期末配当金　3月31日 中間配当金　9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部 東京都府中市日鋼町1－1 電話 0120－232－711（通話料無料） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部 https://www.tr.mufg.jp/daikou/

（上記は、特別口座に記録された株式に関する各種お手続き先ならびに郵送物等の発送と返戻、支払期間経過後の配当金および株式事務に関する一般事項のご照会先となっております。ご登録住所等の変更手続きをされる場合は、お取引口座のある証券会社等へお問い合わせください。）

公告方法	当社ホームページ上に掲載します。 https://www.tt-paper.co.jp/ ただし、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

単元未満株式買取りおよび買増し制度のご案内

単元未満株式（1～99株）につきましては、証券取引所での売買を行うことができませんが、当社では単元未満株式（1～99株）の買取りおよび買増し制度を実施しており、単元未満株式をご売却またはご購入することができます。

単元未満株式買取り制度
株主様がご所有する単元未満株式を株主様のご請求により、当社が買い取らせていただく制度です。

単元未満株式買増し制度
株主様がご所有する単元未満株式と合わせて1単元（100株）となるよう不足分の単元未満株式の買増しを当社にご請求いただく制度です。

お手続きについて
買取り請求（ご売却）、買増し請求（ご購入）に関するご相談、お問い合わせは、お取引の証券会社または上記の当社株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部）までお申し出ください。

UD FONT　VEGETABLE OIL INK

表紙写真：白籏史朗撮影
用　　紙：ミセスB-F
スーパーホワイト